

平成25年度 第3回行財政改革推進本部会議要旨

日時：平成26年3月26日（水）

午前10時00分～

場所：庁議室

[審議事項]

1 石巻市行財政改革推進プランの検証結果について（財務部）

（1）背景及び目的

平成23年2月に策定した行財政改革推進プランは、平成28年度からの合併算定替終了に伴う普通交付税の削減を踏まえ、歳入減に見合った歳出構造に変革していくことを目的に策定したものである。

しかし、東日本大震災の発生により、多くの施策が実質的に停止状態となり、当面、各部署において取組可能なものについて実行することとしたが、見直しが必要な項目も数多くあり、平成25年9月より現プランの検証を行ったものである。

（2）主な内容

検証の結果、具体的な効果額としては、平成23年度から25年度までの3年間の合計で、プランの目標額29億7,900万円に対し、平成26年3月末現在で48億800万円と、当初目標額の約1.6倍の効果（見込）額となっている。

所期の目的を達成した項目もあるが、この大きな要因は、震災により、多くの公共施設が被災し廃止されたことや、統廃合が進んだことによる管理運営費等の物件費の削減、また、特別職、一般職の給与削減や中途退職者の増加による人件費等の大幅な削減によるものである。

復旧・復興に向けた膨大な事業費の増加や市税の減収といったマイナス要因のほか、施設の復旧により、物件費も増加傾向にあることから、この効果額は一時的なもので、今後の財政運営については予断を許さない状況である。

（3）今後の予定

この検証結果を踏まえながら、最大の被災地である本市の復旧・復興へ向け、従来、経費削減の面からのみ捉えていた行財政改革の課題を見直し、真の復興に向かい、本市の行財政運営を持続的かつ安定的に推し進めるため、平成26年度から新たな行財政運営プランの策定に着手する。

以上